

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ミッション・ビジョン

技術を通じて人々をもっと大切なことへ。世界中の安全・安心を支える人が頼れるパートナーになる。

資金調達
31億円SBIR事業額
26億円K Program事
29億円

2 中長期の経営戦略

1. 先端技術による機体進化

SBIR事業で小型空撮ドローンの性能向上。K Programで自律・分散制御技術開発。海外対応機体の開発推進。

3. 北米事業の本格拡大

米国子会社ACSL, Inc.を軸に20社以上の販売代理店構築。Almo Corporation経由で500台・400台の受注獲得。カナダ展開開始。

2. 強靱なサプライチェーン構築

複数生産拠点の活用。部品トレーサビリティ確保。新規サプライヤー発掘とキーサプライヤー協力。

4. 防衛・安全保障分野への貢献

SOTENで防衛装備庁から受注。Landpower Forum出展で国内外認知向上。NDAA準拠で米国販売継続可能。

3 対処すべき課題

① 開発戦略

- 顧客フィードバック反映の機能改善・品質向上継続
- SBIR・K Program採択事業での高性能化と社会実装推進
- 海外法規・運用要件対応開発の推進

② 生産体制とサプライチェーン

- 安全品質を最優先に社内体制強化と量産連携
- 経済安全保障観点の複数拠点活用とトレーサビリティ確保
- 原価低減と売上総利益率改善への取り組み

③ 営業戦略と規制対応

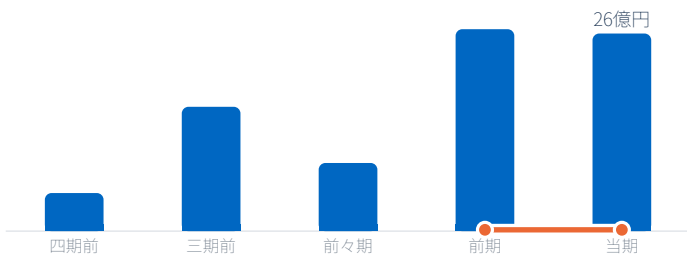
- 国内官公庁向けセキュリティ対応で防衛分野強化
- 北米を重点に脱中国製品動き対応
- 国交省・経産省等との連携と海外規制把握・認証取得

面接で使えるポイント

- ドローン市場が防衛・安全保障の重要技術として位置付けられ、SOTENが防衛装備庁受注やLandpower Forum出展…
- 米国でNDAA準拠・FCC認証取得済みのSOTENが、脱中国製品の動きでAlmo Corporationから500台・4…
- SBIR事業26億円・K Program29億円の国家プロジェクト採択により…

証券コード 6232

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

自律制御技術を中心としたロボティクス技術の開発
・提供を行う機械メーカー

主力事業・セグメント

・機械（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
26億円営業利益率
▲70.8%財務健康度
22点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 43.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収

788万円

機械内 45位/208社

平均年齢

42.4歳

機械内 104位/209社

平均勤続

3.9年

機械内 209位/209社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: スペースデータ、A C S L と防衛・防災・社会インフラ分野におけ

